

令和5年度 第4回 運営会議ニュース

日 時	令和5年11月12日(日) 13:30~15:10
場 所	県立座間谷戸山公園 パークセンター(レクチャールーム)
出 席 者	7名

各ゾーンエリアの管理について(各団体等からの報告事項)

●グリーンタフ・谷戸山公園グループ

・9月17日分： テングダケ科の毒キノコが同心円状に発生していた。田んぼには雑草のオモダカがあり雌雄の花の違いを見た。ツユクサは午前中だけ咲いて午後から自家受粉する。ツユクサ科のイボクサのダミーの雄シベを観察した。ミズキとクマノミズキの赤い枝と黒い実の2色効果で鳥にアピールしていた。花がチョウジで、葉がタデに似ているチョウジタデの別名「田牛蒡」について考察した。

・10月15日分： サポニンを含んだエゴノキの果皮が剥けた固い実をヤマガラが食べることを知ってもらった。雑草であるイネ科のタイヌビエやエノコログサの穂も熟すと実がこぼれるが、イネは収穫しやすい非脱粒種(穂に残る)に改良された。ヌスビトハギ(実が2個)の名前の由来や、アレチヌスビトハギの違い(実が3~4個)を観察した。ツユクサナ科のヤブミョウガの種子は、ツユクサの種同様に、鳥に食べられないように土の粒に擬態しているのをルーペで観察できた。

●ふるさとフォーラム座間

11月16日が今年最後の作業日である。今年は花菖蒲がよく咲いた。

●谷戸山自然ボランティア

市内のトンボ類の調査を実施している調査者より南棚田の立ち入り要望があり当グループが対応した。ミルンヤンマやヒメアカネを南谷戸田で見つけた。猛暑のせいで9月の草丈が高い。昆虫類の生息を考慮するとある程度の解放水面が必要なので、7~8月に草刈りを希望したい。また、ログハウスの池でヤブヤンマとオオアオイトトンボの生息を確認した。ヤブヤンマは朽木などに産卵。オオアオイトトンボは池に張り出した枝に産卵する。ホソミイトトンボは野鳥の原っぱで確認された。わき水の谷池のスイレン5株は猛暑のせいで葉が枯れた、根が残っているので来年復活するのを期待したい。わき水の谷の流れの水漏れ対策が必要。畔塗りをした方がいいのでは(丸山委員)。防水シートの残りです止水できるか検討する。

●座間のホタルを守る会

10日に田んぼ北側水路の除草を実施した。水路に土砂留めの堰が10箇所あるが、老朽化し更新したいので、公園の管理で細い木杭が出たら確保してもらいたい。

●丸山専門員

カエル沼の2号池の泥が堆積し、今年も泥上げを実施したいが人手がない。12月中に実施したいので、今後公園と日程と人員を調整したい。

その他

●厚木土木東部センター

- ・デッキ園路の改修工事の工期が12月15日までだが、あと2週間ほどで完成予定である。
- ・多目的広場の東屋の更新工事を行っているが、今後部材が入り作業を再開する。
- ・ナラ枯れ伐採工は隆登緑化土木に決定。92本実施し内28本が今年の被害木。工期は1月末まで。
- ・防災井戸のポンプ交換を8日に実施した。

●公園

・第27回「公園まつり」が今月26日(日)に開催される。内容は昨年と同様で、赤飯の販売数を増やし2回に分けて販売する。同時開催で「Smile マルシェ座間」も東口広場で開催する。

次回開催日時 | 1月14日(日) 13:30~15:00

※運営会議後の進捗状況や最新情報も必要に応じて記載しています。

※運営会議への提案や傍聴を希望される方は、公園管理事務所までお申し出下さい。